

平成30 年度中級障がい者スポーツ指導員養成講習会【理学療法士対象】

日程 平成30年9月9日(日), 17日(月), 23日(日), 24日(月)

会場 ハートピアかごしま 受講者数 47名



「障がい者スポーツ指導者について」前原 美子 先生



「全国障害者スポーツ大会概要」前田 究 先生



「視覚障がいの概要」川野 太郎 先生



「視覚障がい者のスポーツ実習」平井 達雄 先生



「スポーツと栄養」長島 未央子 先生



「トレーニングの基礎知識」片井 忠 先生



「スポーツ心理学」森 司朗 先生



「フライングディスク」大迫 勝嗣 先生



「水泳」陶山 三千也 先生



「精神障がいの概要」藤原 奈美 先生



「車いすスポーツ実習」小手川 郁人 先生



「車いすバスケットボール」竹内 直人 先生



「全国障害者スポーツ大会の障害区分」池部 純政 先生



「重度障がい者のスポーツ実習ポッチャ」城崎 稔大 先生



「聴覚障がいの概要」「知的障がいの概要」根路 銘安 先生



「障がい者のスポーツ指導上の留意点」丸野 奈央 先生



「障がい者スポーツと理学療法」松田 史代 先生



開講式には鹿児島県理学療法士会の梅本昭英会長が出席



「視覚障がい者のスポーツ実習」ではジョギングサークル「ブラインドランナーズ」の視覚障がい選手・伴走者が協力した



ブラインドランナーズを主宰する三雲明美氏が伴走の必要性和魅力を語る

ウォーキングから始めた伴走体験は、徐々にランニングペースに



講義風景（多目的ホール）



「水泳」では、車いす使用者の入退水介助や視覚障がい者への合図方法を学習



「障がい者スポーツ指導上の留意点」では、グループごとに異なる障がい者を対象とした創作スポーツを考え、発表した



「フライングディスク」はグラウンドで基礎動作を練習し、体育館内でアキュラシーの審判方法を指導した



「車いすスポーツ実習」では、スラロームとバドミントンに挑戦した



「重度障害者のスポーツ実習」では、ボッチャを取り上げ、ルールや審判法を学んだ



バスケット車のチェアワークやランニングシュート練習につづき、模擬試合を展開した



「車いすバスケットボール」では、県内チームの「薩摩ぼっけもん」や「Naughty:ナフティー」が協力した